

---

## 食肉科研/行政情報等発信サービス

---

No.364 2023/7/18

### 1 アスパルテームに関するQ&Aについて

7月13日、食品安全委員会は、標記Q&Aを公開した。その経緯は次のとおり。

甘味料のアスパルテームについて、世界保健機関（WHO）傘下の一機関である国際がん研究機関（IARC）が発がん性を、FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）が実際に摂取した際の健康への影響を、それぞれ評価しています。両機関は2023年7月14日、同時に評価結果を公表する予定です。

アスパルテームへの社会の関心が高い一方、評価結果は複雑でわかりにくくなることが予想されることから、食品安全委員会は事前に、IARCやJECFAが行う評価に関して、それぞれの意味や違いをQ&A形式で整理し、情報提供することにしました。

IARC及びJECFAの14日の公表内容を確認した後、本ウェブページを随時更新している。

7月14日時点での情報提供（Q&A形式）の内容は次の9つが掲載されている。

- 1 IARC発がん性分類は何を示しているのか？
- 2 IARCが分類する4つのグループとは？
- 3 JECFAや食品安全委員会が行う「リスク評価」とは、何を行うのですか？
- 4 JECFAとIARCの評価の違いは何か？
- 5 アスパルテームの長期発がん性試験結果をめぐるこれまで海外当局の評価状況を教えて欲しい。
- 6 これまでのアスパルテームに関する国内の評価結果は？
- 7 日本でのアスパルテームの摂取量はどの程度か？
- 8 WHOが2023年5月に発表したノンシュガー甘味料の使用に関するガイドラインについて概要を教えて欲しい。
- 9 WHOが2022年4月に公表したノンシュガー甘味料の使用による健康影響に関する報告書について概要を教えて欲しい。

[https://www.fsc.go.jp/foodsafetyinfo\\_map/aspartame.html](https://www.fsc.go.jp/foodsafetyinfo_map/aspartame.html)